

こんにちは。城井谷の木々もにわかには色づき始め、本格的に秋の到来を実感しています。

先月の活動は、稲刈りが活動の中心となりました。田植えのお手伝いをしたのがつい先日のような感覚で、月日が経つ早さに驚かされます。また、大楠コンサート、西角田花火大会、100キロウォークの給水などの行事ごとへの協力、茶摘み、城井ノ上城跡・大平城跡の整備、葛城小通学合宿、寒田ふれあいフェスタの準備、老人ホームでの神楽披露などにも参加しました。

また、9月19日〜23日にかけては「若葉のふるさと協力隊」の受け入れを行いました。若葉のふるさと協力隊とは、来年度の緑のふるさと協力隊への参加希望者を対象にして、実際の受け入れ地域で、現役の緑のふるさと協力隊の活動を短期間体験してもらうというプログラムです。築上町では昨年に引き続きの実施であり、東京都出身の大学4年生、松本右起（まつもとゆうき）さんが参加してくれました。

今回は、龍城院集落にお世話になりながら稲刈りを中心とした活動を行いました。軽トラに乗るのも初めてという松本さんでしたが、サツカで鍛えた体力を生かして大活躍。何事にも積極的に参加していく姿勢は、私も見習わなければならぬと思いました。今後、ふるさと協力隊事業を行っているNPO法人地球緑化センターでインターンをするという松本さん。その活躍が、また近いうちに築上町に届くかも知れません。そして、大変忙しい時期に5日もの間温かく私たちを迎えてくださった龍城院集落の皆様、本当にありがとうございました。

さて、若葉のふるさと協力隊の受け入れが終わり私は「おもてなし」という言葉について考えています。今まで参加してきたイベント事の裏では、当日参加者がトラブルに見舞われないように慎重に準備をする方々がいました。最近では、宇都宮氏関連の史跡整備のお手伝いに行きましたが、そこでは大河ドラマ効果で増加する観光客のことを考え、道脇の原木を倒し、歩きにくい箇所にてエコーンをつける地域の方々がいました。日本のよき伝統としてあげられる「おもてなし」。きめ

細かな接客態度などが例として語られることが多いように思われます。しかし、それはあくまで表面上のことではないでしょうか。実は、いたるところにあまりに自然な心遣いのため、見逃してしまいがちなおもてなしの心が潜んでいるのです。築上町はいいところだなと私を感じるのには、裏方で配慮を欠かさない町の方々のお陰なのだと感じています。皆さんも町の中にあるおもてなしを探してみてもいいかがでしょうか。

秋はイベント事が盛りたくさん！会場でみなさんにお会いできるのを楽しみにしています。



▲コンバインに乗る若葉の松本さん

Sport(スポーツ)

●メタセの杜パークゴルフ協会大会結果

・第14回ペアプレー大会

優勝 遠藤 忠義・勝山 通、準優勝 島津 須美男・中村 ひろ子、3位 山崎 一二三・山本 順

●第14回福岡県ねんりんスポーツ文化祭卓球北部予選会結果

優勝 田中 敏、準優勝 南 健治、3位 竹本 孝文

訂正とお詫び

広報ちくじょう10月号にて掲載しておりますSport(スポーツ)にて、掲載に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びします。

(誤) 第8回自治会対抗町民ソフトバレーボール大会

(正) 第8回自治会対抗町民ソフトボール大会

●第3回築上町自治会対抗グランドゴルフ大会結果

優勝 湊南A自治会
準優勝 東高塚自治会
3位 下築城2自治会

